日本共産党青森県議会議員

安藤はるみの

新・アジサイだより

ノーWAR
世界が共に
声をあげ
（はるみのワクワク川柳）

ロシア軍はウクライナから撤退を！

国際法・国連憲章違反の侵略は許されません！

３月４日安藤は一般質問冒頭に上記を訴え、また３月３日県議会は本会議で「ロシアによるウクライナへの侵略に抗議する決議」を全会一致で採択しました。

３月１日　東高前駅での朝街宣で

３月４日一般質問（質問内容は県議団だよりでお知らせします）

２月８日
立憲民主党、日本共産党、県民主役の県政の会の３会派で「まん延防止重点措置の県内全域への適用と期間延長を求める申し入れ」を要望

３月８日
「漂着イワシの処理に対する県の支援を求める」申し入れ

３月５日
横浜町の海岸に漂着した大量のイワシとホタテのへい死の調査（右から石橋町長、沖津町議、県議団）

２月21日　環境厚生委員会で質問（カッコ内は答弁の一部記載）

〈健康福祉部関係〉

●新型コロナワクチン3回目接種について（かかりつけ医での接種とは別枠で3市の鳴海病院等の医療機関3会場で実施。広域会場は9月から11月までに運用）**●感染者数を市についてはすべて公表すべきと要求**（市町村から要望があれば協議の上県が公表する）**●コロナによる県内保育所の休園・休所状況**（保育所・認定こども園2月10日現在県内11か所、放課後児童クラブはなし）と**仕事を休まざるを得ない保護者への国の助成金の周知について**（市町村を通じて保護者に周知した）**●医療的ケア児の保育所の受け入れ促進について**（令和3年度は12施設で受入）**●生活困窮者に対する灯油購入費助成事業について**（2月18日時点で36市町村が実施、うち県の補助金を活用する自治体は26市町村）

〈環境生活部関係〉

●第5次あおもり男女共同参画プランについて（4回の策定審議会と114件のパブリックコメントでの意見を反映させ、今年2月青森県男女共同参画推進本部で決定、全市町村でもプラン作成済）**●パートナーシップ宣誓制度で行政サービスの提供が伴っていないのはなぜか**（県営住宅の入居、病院局での手術の同意など各部局において検討を進めており、提供可能な行政サービスが決定した場合県のホームページで情報提供する）

●十和田市、平内町、野辺地町、七戸町、東北町にわたり最大150基設置計画の**みちのく風力発電に係る環境影響評価の手続状況と配慮書に対する知事意見について**（現在配慮書の手続きが終わり12月14日に環境影響審査会からの意見答申を受けて知事意見を提出した）**●米軍三沢基地における消火システム水の流出事故について**（1月3日基地が行った点検で凍結による配管破損でPFOS及びPFOAを含む恐れのある約760リットルの水が基地外のため池に流入したおそれあり、三沢市がため池と姉沼の水質調査をしたところPFOS及びPFOAが国の基準値を超えて検出。県としても県管理の姉沼は県が調査する方向で検討）

２月21日
環境厚生委員会で質問

ほっとタイム

（１歳児に）

双子の孫が誕生して3月9日で1年になりました。うち孫は初めての経験しかも双子ちゃんということで祖母の役目が果たせるかしらと、最初はとても不安でしたが4人の子育てと、保育園の保母（保育士）の経験が沁みついているもので、赤ちゃんと楽しく向き合うことができました。赤ちゃんの笑顔は何とも言えない幸福感をもたらしてくれます。しばらく歌ったこともなかったわらべ歌や童謡が次々と出てくるのには自分ながら驚きでした。でも四六時中育児をするお母さんはやはり大変です。時に激しく泣きおむつ替えも、洗濯も、何もかも2倍の仕事が付きまとうのですから。周りの手助けがなければ本当に大変です。二人が同時におっぱいに吸い付く姿はほほえましくもあり、お母さんのたくましさを感じるひとときです。一度に二人のお兄ちゃんになった二年生のハヤト君の成長も目を見張るものがあります。双方に刺激をもたらし兄妹の良さが見て取れます。

1年間の赤ちゃんの成長はまさしく人間が進化する姿を見ているようで、寝返りから始まり、ハイハイ、足蹴りハイハイ、つかまり立ち、つかまり歩き、ひとり立ち、そして歩行・・・教えるわけでもないのに、一人習得していく姿は見事です。でもそんな様子をじっくり見届けてあげられるのは平和な日常があってこそだとウクライナの惨状が教えてくれます。おびえる子どもたちの様子などが放映されるたびに胸が締め付けられます。絶対に戦争は許さないロシアは撤退をこの声を大きくしていかなければなりません。核の共有論とんでもありません。

りんごを食べるすず、れい

発行：安藤はるみ　事務所　弘前市宮川２丁目３－２　電話０１７２－３５－７０２１　自宅０１７２－３５－２２７０
10：00～15：00（土・日・祝日休み　留守電対応）
Ｅメール　ando-harumi@theia.ocn.ne.jp　ホームページアドレス　http：// ando-harumi.com/

３月の相談件数３件
ホームページアクセス数３月 43,417 件